

【資料 1】

令和 4 年 1 月 5 日
鳥取市保健所

令和 4 年度鳥取県医療介護総合確保基金（医療）の圏域要望に係る提案と対応方針（案）

【照会内容】

令和 4 年度地域医療介護総合確保基金事業について、令和 3 年度事業メニューにない事業及び各事業者単体では取組が難しく、圏域として提案したい事業等について地域医療構想調整会議委員（地域保健医療協議会全体会議及び医療提供部会）に照会

【提案内容と対応方針等】

No.	委員からの提案内容	対応方針等（案）
1	地域医療連携円滑化のためのメディカルスタッフの配置促進 ・診療所から病院への患者紹介を円滑化し、患者の待機時間を短縮、負担軽減が図られるよう、病院の紹介受付を担当する看護師等のメディカルスタッフの充実を提案する。 [提案：県東部医師会]	・まずは、患者紹介の現状と課題を確認・共有し、それを踏まえて御提案のあった「メディカルスタッフの充実」も含めて、東部圏域の対応策を協議会において協議していきます。
2	新型コロナウイルス感染症の後遺症への対応 ・新型コロナウイルス感染症による後遺症を訴える患者への支援体制を整備し、後遺症の相談に対応できる人材育成を提案する。 [提案：県東部医師会]	・後遺症への相談対応は、各医療機関からの相談紹介を通して県立中央病院が実施する体制が出来ています。 ・新たな取組として、県において相談体制の周知や後遺症診療に関する研修会の開催等の取組を進めることとされています。 [別添資料のとおり （県 11 月補正予算説明資料）] ・まずはこの推移を注視していきたいと思えます。
3	歯科技工士の人材確保 ・歯科技工士の人材確保のため現職の歯科技工士の意欲向上や離職・休職中の歯科技工士の復職支援などの取組を提案する。 [提案：県東部歯科医師会]	・歯科技工士の人材確保については、まずは離職など課題・背景の整理が必要と思われます。これについて関係団体や県所管課と認識を共有し、必要に応じて今後の協議会において対応策を協議していきたいと考えます。
4	老人保健施設、訪問看護事業所における看護師研修、教育受入 ・新任看護師や看護学生の実地研修の充実のため、受入事業所の受入に対する支援など、教育受入を推進する取組を提案する。 [提案：鳥取県老人保健施設協会]	・新任看護師や看護学生の技能向上に係る研修開催について課題の整理・共有が必要と思われます。そのうえで今後の協議会で協議したいと考えます。
5	訪問看護、訪問リハビリ、居宅介護支援事業所の事務作業代行職員の採用配置支援 ・医療福祉の専門職員が本来の業務に専念できるよう、当該職員が処理してきた事務作業を代行する事務職員を採用配置する取組支援を提案する。 [提案：鳥取県老人保健施設協会]	・看護師の事務作業代行職員については、既存の事業メニュー（事業番号 3 ⑩：医師等環境改善事業）で新たに採用した場合の採用経費が補助対象となっています。 ・その他については、他職種等との均衡を考慮のうえ協議会での検討が必要と考えます。
6	東部圏域でのシミュレーションセンター構想 ・県立中央病院に医療技術向上に資するトレーニング機器（シミュレーター）を整備し、東部医療圏の医療従事者（医師、看護師、検査技師、等）が自由に訓練できる環境整備を提案する。 [提案：県立中央病院]	・今年度、東部圏域の 4 病院（臨床研修指定病院）間での協議を踏まえて提案された事業であり、来年度の新規事業メニューとして追加されるよう、県福祉保健部に対して圏域要望として提案します。 [別添“資料 2”のとおり]